2025 年度
ニチイキッズ毛利町保育園　自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026 年 1 月 5 日（月）～1 月 31 日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月4日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」の保育理念を常に考え保育者自身も楽しみながらいろいろな体験を子ども達と共に行った。達成感を味わった子ども達の表情、言葉などを拾いあげ子どもの素直な気持ちを大切にした関わりを心がけた。
子どもの発達援助	毎日の保育の中で子ども達が意欲的に行おうとすることや昨日までできなかった事が今日できたりと成長も多く見ることができた。子どもの意欲を見守りできた時には一緒に喜びながら自信につなげていきたい。
保護者に対する支援	登降園の際の保護者とのコミュニケーションを大切にし今日のエピソードや、その子の成長を伝えるように意識した。また保護者、職員などの交流ができる行事を企画、行い関係を深めることができた。
保育を支える組織的基盤	外部研修に参加しアップデートした内容を園内研修として勉強し教養を深めていった。今後の保育にも役立てていき子ども達に充実した内容を提供していきたい。

総評
今の子どもを取り巻く環境の中でこの一年子ども達の気持ちを一番に考え安心、安全な園生活が送れるように全職員が意識をしながら行ってきた。日々の子ども達の成長を皆で分かち合いながら言葉がけ、関わり方など小さなことでも子ども達に寄り添うことができていたように思う。また保護者の方と子どもの成長についての話をする機会を設けることにより「一緒に子育てをしましょう」という心強い気持ちも伝えることができた。次年度も子ども達の気持ちを大切にし全員で同じ方向を向き取り組んでいこうと思う。